

農山漁村地域整備計画における事後評価

○ 計画概要

整備計画名	茨城県機能豊かな森林整備計画
計画策定主体	茨城県
対象市町村	日立市、石岡市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、笠間市、つくば市、桜川市、鉾田市、城里町、大子町（10市2町）
整備計画年度	平成27年度～平成31年度（令和元年度）（5年間）

○ 実施状況等

①交付対象事業の進捗状況	森林整備事業（林道）については、林道開設事業を495m、橋梁の点検診断を42橋実施した。 また、治山事業については、13地区で実施した。			
②事業効果の発現状況	森林整備事業（林道）については、林道の開設及び既設林道における橋梁の点検診断の実施により、森林の有する多面的機能の維持・増進及び原木の搬出コスト低減を図ることができた。 また、治山事業については、山地災害危険地区対策を推進することにより、山地災害の未然防止を図ることができた。			
③成果目標の目標値の実現状況	指 標	目 標	実 績	達成率
	路網密度	25.7m/ha	26.0m/ha	101%
	橋梁の点検診断	22橋	42橋	191%
	山地災害防止機能が確保される集落数	10地区	13地区	130%
④今後の方針	森林の有する多面的機能の維持・増進及び山地災害の未然防止のため、継続して森林内の路網整備と荒廃森林の整備を実施していく。			